



Since 1997

# The Comet

The Newsletter of K. International School Tokyo

Volume 14 | Issue 4 | February 2011

## ⇒ この号では...

- ▶ フェイスブックは友達？敵？...p. 2
- ▶ 大学合格状況...p. 3
- ▶ Josephと一緒に舞台上に立とう...p. 4
- ▶ WASC認定訪問...p. 4
- ▶ 春のウェルカムパーティー...p. 7
- ▶ 「Sunshine for the Children」...p. 9
- ▶ 癌治療の寄付金を募ります...p. 10
- ▶ KIST が新聞記事に...p. 11
- ▶ 子どもの自己コントロール...p. 12
- ▶ 洪水の傷を癒したの...p. 13
- ▶ バスケットボールのシーズン...p. 14
- ▶ ArtScape 2011...p. 15

## 学校長より...

皆様こんにちは。The Cometの前号が発行されてから時間がたち、1学期の試験が終わり、2学期が始まろうとしています。過ぎる数か月の間は、来年度の先生方を採用することに強く焦点を当ててきました。喜ばしいことに、経験豊かで、高いレベルのIBにおける経験がある先生方がたくさん採用されましたことをご報告いたします。先生方の入れ替えを経験するのはいつも悲しいことですが、KISTを去っていく先生方の後任を、適任で経験豊かな先生方が埋めてくれるのはとても安心できることです。ぼっかり空いてしまう穴は大きいですからね！

最初に、2011年2月8日に配布いたしました授業料に関するお手紙についてお話しします。多くの皆様から、授業料の増額が突然なことであり、予期しないことであったとうかがいました。さらに、増額の理由として挙げられましたことに不安の声を上げる方もいらっしゃいました。この機会を使って、皆様が不安に感じていらっしゃる点についてお話ししたいと思います。

最初に、来年の授業料に関することを突然お知らせした経緯といたしましては、今、KISTを志願していらっしゃる方にきちん情報を提供したうえで入学の決断をしていただくということが挙げられます。私は、今回の手紙が配布されたことを知らなかったため、説明する機会がありませんでしたが、できればもっと詳しい説明を提供したかったと考えています。授業料に関する細かい説明を現在在籍している生徒の保護者の皆様に最初に行うのが最適だったと思います。そのことにつきましては学校を代表してお詫び申し上げます。

学校のハンドブックは、「授業料は、時に応じて調整されます。調整が行われる前に、できるだけ早く保護者の皆様にお知らせいたします」と記載されています。皆様が受けやすい形の教育を提供するというKISTのミッションを考慮すると、現在、支出と、受け取る収入のバランスを保つことが課題となっております。そこで結果的に、今年度はこのことに取り組むため、予算を立てる過程で収入と支出のバランスをより適切なものにし、より見通しのある安定した財務状況を作ることができるような財務計画を立てることになりました。

非営利的なインターナショナルスクールが機能するための予算は、保護者の皆様によって支払われる授業料やその他の費用によってまかなわれています。今年度、より適切な予算を組むことは、時間がかかることではありましたが、考える必要のあることでした。そして、より支出に見合った形になるように、授業料と料金は見直されました。

予算の問題に加え、KISTは認定されたインターナショナルスクールとして信頼を得るためのプロセスを取り始めました。

Continued next page

『自分の持ち物を差し出す時には、わずかな物しか貢献できません。本当の意味での貢献とは、自分自身を差し出すことです。』  
—Kahlil Gibran

## DATES TO REMEMBER



- March 21:**  
Student-led conferences
- March 25:**  
No clubs on this day
- March 26 – April 3:**  
Spring break
- April 4:**  
School resumes
- April 5 – 7:**  
WASC accreditation visit (see p. 4)
- April 5 – 11:**  
(G12) DP mock examinations
- April 16:** \*\*日付変更になりました\*\*  
Spring Welcome Party (PTA) (see p. 7)
- April 11:**  
Clubs resume from this week
- April 18:**  
School photographs (New and absent students)
- April 22:**  
(G12) Semester 2 reports issued
- April 28:**  
School newsletter issued
- April 29 – May 8:**  
Golden Week vacation

Continued from previous page

事前の訪問が4月に行われ、続いて、学校のすべての部分において用いられる評価基準に取り組むため、2年間のセルフスタディが始まります。

認定の設けている基準を満たすため、本校では図書館、応用・パーフォーミングアーツ、テクノロジー・体育用具、豊かな数学/理科のプログラム、運営、保健室、ランゲージサポートなどを含む学校のいくつかのエリアにおいては、資料やプログラムを改善していく必要があります。改善を行うにあたっては、これまであまり予算がまわされていなかった部分に、予算をまわす必要が出てきます。

資料、プログラム、用具を改善するためにインターナショナルスクールが定期的に授業料やその他の料金を値上げすることはよくあることです。学校によっては、毎年値上げを行う学校もあります。KISTの場合は、この理由に加

えて、しっかりとした予算を組んで財務的な安定を築き、認定を受けたインターナショナルスクールになることが挙げられます。しかしながら、もちろん私達の努力の焦点は生徒に当てられています。私達が行っていることはすべて、生徒たちの学習の機会を豊かにし、才能を伸ばし、KISTを卒業する際に、21世紀を生きていく備えを持ったグローバルな世界の一員になることに関わっています。

この記事にて、皆さんが感じてしまっていた不安に答えることができたいと思います。また、もっと詳しく話し合いをしたい場合には、どうぞお気軽にご連絡下さい。

With warm regards,  
Nanci Shaw, Ph.D.  
Head of School

## フェイスブックは友達？敵？

私達は皆、フェイスブックについて知っていますし、人によっては病みつきかもしれません。最近、インターネットにおける様々な交流ネットワークがありますが、フェイスブックは最も人気のあるものの1つでしょう。皆さんは以下のような事を知っていますか。

### フェイスブックを使用する人々

- ユーザーは5億人以上です
- ユーザーの半分は毎日フェイスブックにログオンします
- 平均的に130人の友人がいます
- 1か月に7千兆分の時間がフェイスブックで過ごされています

### フェイスブックにおける活動

- ユーザーが使用できる機能は9億にのぼります。(ページ、グループ、イベント、コミュニティのページ)
- ユーザーは平均的に、80のコミュニティのページ、グループ、イベントにアクセスしています。
- ユーザーは平均的に毎月90のコンテンツを作成します。
- 300兆のコンテンツが毎月シェアされています。(ウェブのリンク、新しい話、ブログの登校、ノート、フォトアルバムなど)

(上記の情報はwww.facebook.comから引用)

皆さんは、13歳以下がフェイスブックを使用することは違法であることは知っていますか？ 自分に関する嘘の

情報を掲載することはフェイスブック使用に関する合意に違反していることにもなります。

KISTは、生徒のフェイスブックの使用方法に不安な点があると考えています。よって保護者の方に、ぜひ一緒に注意を向けていただきたいと思えます。フェイスブックは世界中の友達とつながり、個人情報共有するのに便利な方法です。しかし、公開した情報や言葉がお互いまたは大人に向かい始めた時、フェイスブックは敵になります。

生徒の中には、フェイスブックにて言われてしまったことで、言われなければ良かったのと思えることがあるのではないのでしょうか。どうしたらこのような事態が再び起こることを防ぐことができるのでしょうか。興味深いことに、面と向かっては言えないことが、何万もの人々が見ることのできる場所では平気で言うことができてしまいます。フェイスブックの問題点はここにあり。直接、誰かに悪口を言った場合、相手の反応が見えるためほとんどの場合はやめます。それが人間として普通のことです。しかしフェイスブックでは、相手の反応が見えないため、悪口を言い続けてしまいます。

KISTはフェイスブックの間違った使用の仕方、生徒やスタッフへの中傷を許容するつもりはありません。保護

者の方々には、お子さんのアカウントに関わり、フェイスブックの適切な使い方について話し合ってくださいと思います。



**フェイスブックは、すべての友達に公開されているものです。学校や、他の人に知られたくない情報は、フェイスブックで公開しないで下さい。**

保護者の方々にいくつかフェイスブックの使用に関するヒントを挙げておきます。

- お子さんのフェイスブックのプライバシーに関する設定をご確認下さい。アカウント→プライバシー設定→公開範囲でご覧いただけます。お子さんの情報に「友達」だけがアクセスできる設定であることをご確認下さい。
- 保護者は、お子さんのフェイスブックのパスワードを知り、どのように使用しているか監督して下さい。

Robin Schneider  
Secondary School Principal

facebook

## 大学合格、条件付き合格の速報

### 合格通知が届き始めています

本校のG12の生徒は、11月、12月に大学志願へ向けて一生懸命勉強した結果を知り始めています。合格通知が届く時期が来て、今のところKISTの生徒は素晴らしい結果を出しています。手紙やメールが届く際、生徒の皆さんへの暖かい合格の知らせか、その大学にはふさわしくないという不合格の知らせがくるため、少し不安になります。KISTの生徒はこの早い時期に合格通知を得ることができ、自分自身に対して自信を持つことができていることと思います。

アメリカの大学からは、以下の学校から合格と奨学金をいただいております。

**Pacific Lutheran University**  
**Michigan State University**  
**University of Southern California**

以下の大学からも合格をいただきました。

**Purdue University**  
**Worcester Institute of Technology**

大西洋の反対側からは、以下の学校から条件付き合格をいただきました。

**University of Sheffield**  
**University of Manchester**  
**University of Leicester**  
**University of London (Royal Holloway)**  
**University of Kent**  
**University of Sussex**  
**University of Leeds**  
**University of Saint Andrews**  
**Kingston College**

UCASの大学からいただく合格は最後のIBO試験の結果を見るために、条件付きとなっています。よって、生徒たちはとりえず合格をもらって喜んでいますが、正式な合格となるためには学年末の試験で良い成績を残さなくてはならないと自覚しています。アメリカの大学はIBディプロマを取得するという前提で合格を出しています。

手紙やメールなどを待つ期間は春にかけて続きます。日本の大学やアジアの大学の多くは春の終わり頃から7月の終わりにかけて合格通知を発送します。結果を知った後に、どの大学に進学すべきかの選択がなされ、保護者の方々はお子さんが次の段階へと進んでいくことを自覚なさるでしょう。

College Guidance Office(大学の進路に関するオフィス)は、G11とG10が大学選びを始めるため、忙しい期間が続きます。今年度は今までのところ25の大学がKISTを訪問し、生徒に説明会を行いました。毎度のお誘いになりますが、保護者の方々もぜひ説明会にいらして下さい。説明会の情報は、College Guidance Counseling Moodle site(大学の進路に関するMoodleのサイト)に掲載されます。保護者や生徒の皆さんはいつでもオフィスの歓迎いたしますし、カウンセラーへのメールも受け付けます。

Mrs Keiko Okude ([k\\_okude@kist.ed.jp](mailto:k_okude@kist.ed.jp))

Mr Michael J. Wagner ([m\\_wagner@kist.ed.jp](mailto:m_wagner@kist.ed.jp))

**Keiko Okude and Michael Wagner**  
 College Counselors



## KISTの空手キッズ

2010年12月19日にAnna(G8A)は、東京の辰巳にて行われた第五回全日本青少年空手浜茄子トーナメントに参加しました。

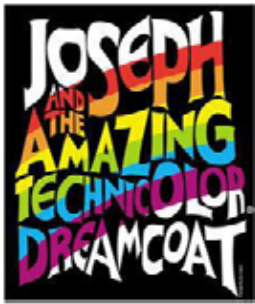
はじめに、選手たちは毎年夏に行われる大会で対戦します。G7とG8(中学1・2年生)の生徒のうち上位8名がと都大会に出場します。この8人のうち、2人の選手が東京の代表者となり、3月に北海道で行われる全国大会に出場します。Annaは、2人いる東京の代表選手のうちの1人に選ばれました。

この年齢の選手が競う一番大きな大会となる全国大会では、47都道府県のうち2人の代表選手と対戦します。

**Annaが代表選手に選ばれたことをお祝い申し上げます。北海道でも頑張ってください！**



## Josephと一緒に舞台に立とう。



校内において、3月に東京で公開予定の *Joseph and the Amazing Technicolor Dreamcoat* のポスターをご覧ください。このアメリカのプロダクションによる舞台にてKISTの9人の生徒が一生懸命練習して子ども合唱団の一員に選ばれたことをご報告できることを大変うれしく思います。彼らはここ3週間、毎日放課後に一生懸命練習を行っています。

芸術、またKISTのコミュニティへのサポートを示すため、エレメンタリースクールG2~G5の生徒は3月14日(月)に、セカンダリーの生徒は3月12日(土)にこのミュージカルを鑑賞に行く機会が与えられました。

より詳しい情報に関しましては、<http://hpot.jp/joseph> のウェブサイトをご覧ください。

また、以下のアドレスにメールを送っていただいても結構です。

どうぞ舞台をお楽しみ下さい。

**Erin Hoover**  
Elementary Music Teacher  
[e\\_hoover@kist.ed.jp](mailto:e_hoover@kist.ed.jp)



### 出演者たち...

**Keri** (G4B)  
**Ibuki** (G5A)  
**Riko** (G5A)  
**Yi-Ting** (G5A)  
**Jaime** (G5B)

**Seina** (G5B)  
**Wataru** (G5B)  
**Hee Won** (G7A)  
**Su In** (G7B)

### 公演スケジュール

May-11	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon
1:00pm			●	●						●	●	●
2:00pm					●	●	BLACK	●				
5:30pm			●	●						●	●	
6:30pm	●	●						●	●			

## WASC認定の事前訪問

本校は、Western Association of Schools and Colleges (WASC)のDr Marilyn Georgeより、2011年4月5日~7日まで認定のための事前訪問にいらっしゃるという連絡を受けました。この訪問は、保護者、生徒、スタッフとのミーティング、ボード・オブ・ディレクターによる認定プロセスの説明を通して学校についての情報を得ます。

事前訪問の目的は、現在の成長ぶりを見て、KISTが最初の認定への準備が整っているか評価を行うことです。

- 組織と運営
- カリキュラム、指導、評価
- 生徒の個人、学習の成長に関わるサポート
- 資料の管理と発展

それぞれのカテゴリーには、満たさなければならない基準があります。達成度に応じて、KISTは以下のいずれかのステータスを受けます。

**最初の認定:**学校は全校のセルフスタディを完成させるべく1年から3年の認定を受けます。

**候補校:**学校は認定に向かっているものの、WASCの基準を満たし、全校のセルフスタディを完成させる必要があるために、完全に認定されるわけではない学校を指します。

**認定の拒否:**学校がWASCの評価基準を満たさない時に拒否をさせていただきます。学校はWASCの評価基準を

満たすため未定となっている計画や資料を定めた後に、再び志願することができます。

事前訪問が終わった後、学校が初期認定を受けるにあたってどの程準備が整っているのか、また向上により認定に近づくためのアドバイスを含んだ報告書が書かれます。この報告書は受け取った後に、KISTコミュニティに公開されます。

認定を受けると、学校の質が保障され、大学からの認識、継続して行われている改善、国際的な信用性、そしてコミュニティ全体のためのより改善された学校を手に入れることができます。認定されたインターナショナルスクールの運営概念は以下の通りです。

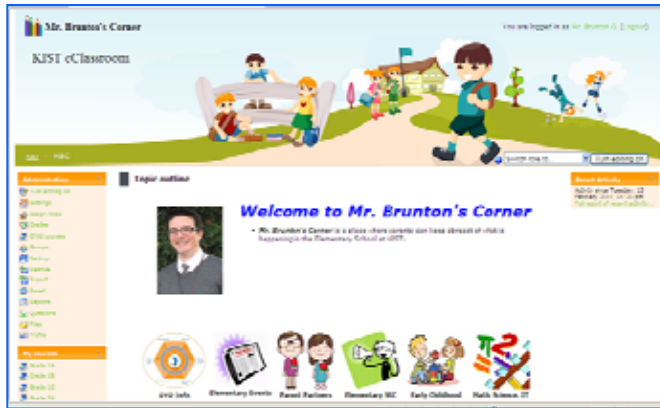
- 学校を動かすミッションと、導くビジョン
- 生徒の学びと、幸福に焦点を当てていること
- インターナショナルであり、インターカルチュラルである

**Nanci Shaw, Ph.D.**  
Head of School

## エレメンタリースクールニュース

### Mr Bruntonのコーナー

エレメンタリースクールでどのようなことが行われているかもっと詳しく知ったり、*The Comet*の次号を待たずにご自宅で情報を得たいですか？それでしたら、Mr Brunton's Cornerはあなたのためのものです！このサイトは、まだ始まったばかりですが、毎週、保護者の皆さんに共有してほしいとリクエストされた情報を加えて公開しています。



PYPコーディネーターのMs Homerleinは、本校が行っているプログラムや、説明会の情報、よくあるご質問などに答えます。エレメンタリースクールの行事や他のクラスの行事に関するニュースや写真がいち早く見たい方は、エレメンタリーの行事セクションをご覧ください。幼児教育のコーディネーターであるMs Hooverも投稿を行っています。これも、保護者の皆様に役立っているようです。他にも、SRCの活動について知ったり、数学、理科、ITの資料を見ることができます。

このサイトから毎週送られるお知らせのメールが届かない場合には、このサイトにあるプロフィールセクションのメールアドレスが正しく記入されていることをご確認ください。各クラスのサイトも、毎週確認することをお忘れにならないようにお願いいたします。各先生方も、熱心に皆さんに情報を提供するよう努めていらっしゃると思います。このサイトをより良いものにするために、何かご意見がございましたら、ぜひお気軽にお問合せ下さい。

**Greg Brunton**  
Elementary School Principal

## 2011年リーダソン

皆さん、日々の生活の中で、読書の時間を設けていることと思います。私達がサポートしている組織は [RoomtoRead.org](http://RoomtoRead.org) です。

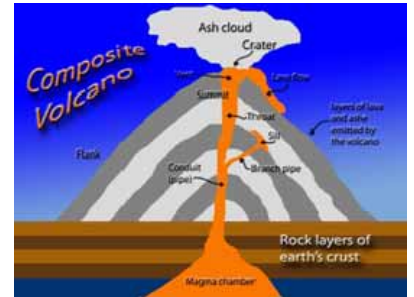
また、3月7日はBook Character Dayです。好きな本の登場人物として仮装しましょう。朝の集会の時間に各クラスはパレードを行います。頑張ってくださいね！

**Diana Hudson**  
Elementary Literacy Coordinator

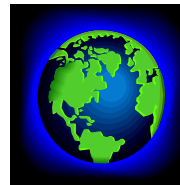
## エレメンタリーの理科

### 科学の力: 語彙 (科学の用語)

科学者たちは、自らが観察、経験したことを科学の用語を使って説明します。よって、私達は以下のようなことをしなければなりません。



- 物事の特徴を正確に描写する
- 観察したことについて話す、書く
- 科学的な発見を記録する際には、観察、予想、データ、ダイアグラム、測りというような科学の用語を使用する。



**Cool science fact #4:**  
地球は完全な球体ではありません。  
北極と南極の部分が  
わずかに膨らんでいます

**Susan Lee**  
Elementary Science Coordinator

## 数学の能力とテクノロジー

数学において、生徒が複雑な計算をできるようになるためには、基礎的な力を身に付けなければなりません。そのためにも、数についての基本的なことを暗記しなければなりません。決してつまらないわけではありません！テクノロジーを活用すれば、おもしろくて、楽しくて、それでいて身に付く方法で暗記ができます。

iPhone、iPodタッチ、iPadを持っている人は、簡単にダウンロードして無料で使えるアプリケーションを使用することができます。

他にも、オンラインで様々な数学のゲームをすることができます。以下にいくつか、お子さんと一緒に試していただけるものを挙げておきます。

- <http://www.kidsnumbers.com/>
- <http://www.prongo.com/games/>
- <http://www.arcademicskillbuilders.com/>
- <http://www.coolmath4kids.com/>

**Kevin Yoshihara**  
Elementary Mathematics Coordinator



## KISTのICT (世界の状況を踏まえて)

この記事では、昨今の世界中の学校におけるテクノロジーの発展に関しての情報を得るための秘密をお知らせします。私の教える秘密とは、EdTechにあるSmartBriefの電子ニュースレターです。

### SmartBrief on EdTech

The Future of K-12 Instruction

EdTechにあるSmartBriefは、教育に関わる教員、保護者、学校のアドミニなどで教育のテクノロジーに興味を持っている人に向けて刊行されている日刊の電子ニュースレターです。SmartBrief EdTechは、あなたにとって個人的なリサーチアシスタントとなり、世界中の様々な情報から最も役立つニュースを厳選し、抜き出し、広めます。

最近のEdTechのSmartBriefに挙がっていたヘッドラインは以下の通りです。

- iPadは生徒のリーディングに役立つのか
- 教員はツイッターを使う方法
- 十代の若者のソーシャルネットワーキングの手段が学校に向かっている
- 電子化した教科書を使用するにあたっての学校における問題点
- 学校は2015年までにすべてデジタル化できるのか
- スカイクラスで有効に使う方法
- ネット上のいじめの対策に悩む学校

EdTechニュースレターのSmartBriefは無料です。以下のサイトからご登録下さい。

<http://www.smartbrief.com/edtech>

**Erwin Dumenden**  
Elementary Technology Integration Coordinator  
Grade 3 Teacher

## インフルエンザを防ぐために



最近、本校の生徒とスタッフは、60枚入りのマスクを一箱ずつ、G2の寛大なご家族から寄付していただきました。

この冬、インフルエンザの感染が多く見られることから、学校コミュニティ全体を代表してこのご家族にとってもタイムリー

に親切な寄付をいただきましたことを感謝いたします。

## スタッフ 10!

今月のスタッフ10!は、2007年にKISTにDPコーディネーターとして加わったMark Cowe先生をご紹介します。Mr Coweは、HistoryとTheory of Knowledge(TOK)の先生でもあります。

• **故郷についておもしろいことを教えてください。**

私はUKのエディンバラ出身です。エディンバラ地方は、世界中の同じ大きさの土地に比べて、最もたくさんのゴルフコースがある場所だと思います。旅行に行く良い理由になりますね!

• **世界で1番好きな場所はどこですか。**

ネパールにあるヒマラヤです。世界の屋根に立っているような気分になります。

• **機会があったら誰に会ってみたいですか。またそれはなぜですか。**

Nelson Mandelaです。この人について読んだり聞いたことは、素晴らしいことばかりで、機会があればぜひ直接お会いしたいと考えています。30年も牢獄で過ごしながらも、人間に対して思いやりと希望を捨てていないことは素晴らしいことです。

• **何か特別な能力や才能はありますか。**

理由はよく分かりませんが、空気が薄くても問題なく呼吸できます!山の高いところまで登っても、特に違いを感じません。富士山の頂上も、地上と全く変わりませんでした。

• **自分についてあまり知られていないことを教えてください。**

私の腕は、体と比べてとても長いです。また、冗談ではなく、片足が長い状態で生まれました。14歳の時も、その違いは5cmもありました。医学の不思議に感謝していますが、高校生の時に手術を行い、長さはほぼ同じになりました。よって、私は、医者や病院で働く人々は、世界にとってもっとも大切な専門家であると考えようになりました。

• **宝物は何ですか。**

毎年はじめに、UKにいる家族がカレンダーを送ってくれます。このカレンダーには、海外にいる親戚の誕生日がすべて載っているの、私がお祝いのメッセージを送るのを忘れないようにしてくれます。このカレンダーがなければ、きっと困ってしまうことでしょう。

• **自分を表す言葉を教えてください。**

前向き、熱心、社交的

• **もう1度人生をやり直せるとしたら何をしますか。**

21歳まで、ヨーロッパの外を旅行したことがありませんでした。高校が大学の時に、交換留学や勉強のプログラムに参加するべきだったと考えています。

• **今現在、何か学んでいることや上達させようとしていることはありますか。**

自分のあいている時間を使って、国際教育に関する他の大学の資格を取ろうと考えています。これは、KISTでフルタイムに働くこととバランスを保つのは難しいです。秘密にしておいてほしいですが、課題のうちの1つは、提出期限を延期してもらわなければいけなくなりました…。

• **ファンに一言おねがいます。**

自分らしく、人生がもたらす様々な機会を強みに変えていって下さい。



Mr Cowe in action at the Grade 10 camp.

## 図書室からのニュース

### 桜メダルプログラム

4月23日まで

日本のInternational SchoolのLibraryが主催するSakura Medal Programme対象図書の貸出がはじまりました。この3年間に出版された本からLibrarianたちが選んだ対象本の一番を参加校の生徒たちが投票し決めます。5冊読むごとに1冊に投票できますのでReadathonの一環としてもこの期間はぜひ多読をしましょう。<http://www.sakuramedal.com>では本の紹介、感想、作家からのコメントなどが毎日書きこまれています、ぜひ参加しましょう。

### Database online の試用

学校では3月末までBritannica School Onlineを、3月から4月4日までThe World Book Online prograを試用しています。校内外から以下のユーザ名とパスワードで利用可能です。年代に合わせた表記、外部Websiteへのリンクなどが提供されていますので、ぜひ期間中の調べ事はBritannica School Onlineをお使いください。ご家庭でお試しになってご意見ご感想をお待ちしております。今後はScholastic社のGrolier Online programの試用も予定しております。

**Britannica:** URL: <http://school.eb.com> | Username: kist | Password: m28uy9wp  
**World Book:** URL: <http://www.worldbookonline.com> | Username: ibridge | Password: primrose

### 推薦図書

Readathonで寄付をするRoom To Readとはどんな団体なのでしょうか。創始者John WoodはMicrosoft国際部門の要職をやめ、途上国における子供の教育支援に乗り出しました。そんな彼の転機、Room To Readをどんな思いで設立したのか。Junior Libraryで英語、日本語の両方を貸出しています。

Satoko Yoshimoto

Librarian

[s\\_yoshimoto@kist.ed.jp](mailto:s_yoshimoto@kist.ed.jp)



## 春のウェルカムパーティー



PTA Steering CommitteeとKIST Parent Partners (Class Parents)はKISTに加わった新しいご家庭のために、そして現在、本校にいらしゃいますご家庭やスタッフのために、毎年恒例の春のウェルカムパーティーを協力して企画しています。この行事は4月16日(土)午前11時から午後2時まで行われます。友達と会ったり、新しい友達に出会ったりしてぜひ楽しい時間をお過ごし

下さい。シートを持ってきて芝生に座ってピクニックをしましょう。お弁当をカフェを通じて注文していただいても構いませんし、持参なさってもかまいません。飲み物も購入可能です。食べ物の注文等はまた改めてご連絡しますが、予定はあけておいて下さい。

日: 2011年4月16日(土曜日)

(9日は、東京都知事選挙があるため、日程が変更になりました。)

時間: 午前11時-午後2時

場所: KISTの芝生

## PTA 今後の予定

- 3月16日(水) (9:00 - 11:00 a.m.):  
春のウェルカムパーティー準備
- 4月6日(水) (9:00 - 11:00 a.m.):  
- 春のウェルカムパーティー準備  
- Dr Marilyn GeorgeによるWASC認定
- 4月27日(水) (9:00 - 11:00 a.m.):  
PTA役員任命会議(officer nomination meeting)
- 5月11日(水) (9:00 - 11:00 a.m.):  
PTA役員任命会議(officer nomination meeting)
- 5月18日(水) (6:30 - 8:00 p.m.):  
PTA 例会(全保護者対象)  
KISTとPTAニュース、PTAの規則、2011-2012 PTA役員選抜



## オフィスからのお知らせ

### 生徒の退校

3月の終わりに、お子さんをKISTから退校させようと考えている場合には、**Student Withdrawal Form** (本校のウェブサイトContact >> Forms pageより入手可能)をできるだけ早くオフィスに提出して下さい。

また、在学証明書や、成績証明書などの文書を発行する必要がある場合には、本校のウェブサイトより入手可能な**Request for Documentation Form**を使用して請求して下さい。なお、これらの文書の発行料は値下げされました。

### 冬服



冬の間、防寒アイテム(マフラー・ニット帽・手袋)は、黒色のみ着用可能です。ご家庭で用意が出来ない場合には、スクール受付でも販売いたしますのでご利用下さい。

マフラー/ニット帽: 300円  
手袋: 200円

### 忘れ物

冬に入ってから、制服の落し物が増えています。お子さんが何か失くした場合には、受付の横にLost and Foundの箱がありますので、ご確認下さい。

また、他の生徒のユニフォームなどを間違えて持って行ってしまうケースも増えています。間違えて持っていかれてしまっても、返してもらえようお子さんの制服にしっかり記名がされていることをご確認下さい。

なお、4月の終わりまでLost and Foundの箱に残っている物は、KISTivalのパザーでの販売用に寄付いたしますのでご了承下さい。

### IDカードの使用

確認事項になりますが、G1からG12の生徒は、**全員、登校時と下校時に学校のIDカードをゲートでスキャンしなければなりません。**ゲートが開いていても、一人ひとりにスキャンして下さい。安全のためという理由に加え、スキャンされたカードは、クラスの先生と、生徒の出欠のダブルチェックに使用されています。

IDカードに関するその他の確認事項：

- スクールバス利用の生徒はIDカードを使う必要がありませんが、バスを利用しない日は、必ずゲートでカードをスキャンして下さい。
- K1~K3の生徒にIDカードを使用させたり、持たせたりしないで下さい。生徒が一人でゲートの外に出てしまっても危険です。
- 保護者が来校する際には毎回保護者のIDカードを持参し、ゲートでスキャンして下さい。

- 他のカード(例:パスモ・スイカ)と重ねてスキャンした場合に、スキャンされない場合もありますので、スキャンする際には他のカードと別にして下さい。
- カードを紛失した生徒や保護者は、早急にオフィスにて再発行の手続きを行って下さい。

### スクールサポートプログラム(SSP)登録の手順

SSPのデューティーの登録用紙と、分担表は、E-CommunicationsのEメールシステムで配布されます。配布の時期は以下の通りです。

登録用紙: 2月・5月・11月

分担表の最終版: 3月・6月・12月

PCの何等かの問題でメールが届いていなかった場合には必ずオフィスにご連絡下さい。



## Yeon Sooさん、おめでとう

2010年の終わりに、**Yeon Soo (G10B)**は、大東文化大学において行われた英語のスピーチコンテストに参加しました。コンテストのテーマは「エナジー」でした。このテーマに基づき、Yeon Sooのスピーチのタイトルは、「The Transparent Wall」というものでした。スピーチでは、笑顔の力を用いて人と人のある壁を透明



にできるということをお話しました。彼女の頑張りの結果はなんと...

**優勝 !!**

Yeon Sooさん、おめでとう！





## 『Sunshine for the Children』

私は、G10AのKarleeです。昨年、私はタイにあるPattayaの孤児院を訪問し、ハビタット・フォー・ヒューマニティのためにボランティアを行いました。この冬休み、母と共に再びタイを訪れました。そこで、SOS Children's Village Bangpooという珍しいタイプの孤児院へ行きました。(Bangpooは、Bangkok近郊にあります)。そこに数日間滞在し、食べ物を寄付しました。

この孤児院は、125人の子どもたちのために12棟の家がある小さな村です。各家には、「お母さん」と、8～12人の子どもたちが住んでいます。お母さんは、まるで自分の本当の子どものように子どもたちの世話をし、



家族全員を愛し、保護しています。Bangpoo Villageには、幼稚園、小さな図書館、そして子どもたちが遊ぶ小さな園庭があります。この村はできてから

40年ほどが経っているため、様々なものが古くなり、取り替える必要が出てきています。

この事実が、私のパーソナルプロジェクトとつながってきます。G10の生徒はMYPの最終学年において全員がパーソナルプロジェクトを行います。私は、「Sunshine for the Children」というウェブサイトを立ち上げ、子どもたちに必要なものや、どうやったら援助することができるかなどをKISTのコミュニティに紹介することにしました。将来的には、このウェブサイトを使って寄付を集め、SOS Children's Foundationへの寄付を募ることを考えています。また、寄付を集めるための行事を企画し、KISTに在学する高学年の生徒たちがC&SポイントやCASアワーを稼ぐことができるチャンスを作ることができればと思っています。

Children's Villageを訪問して、素晴らしい時間を過ごすことができました。



した。家族の家の中を見たり、子どもと遊んだりすることもできました。バスケットボールを一緒にすることもできました。

私の立ち上げたウェブサイトはまだ完全ではありませんが、ぜひアクセスしてみてください。URLは以下に挙げてあります。

何か質問がある場合には、気軽にご連絡下さい。メールアドレスはウェブサイトに載せてあります。

Karlee (G10A)

<http://www.sunshine4thechildren.weebly.com>

## G5 UNHCR 遠足

12月に、「私達はどのような場所と時間を生きているか」という単元の一環としてG5は、UNHCR(国連難民高等弁務官事務所)に遠足へ行きました。KISTはUNHCRを訪問する最初のインターナショナルスクールでした。Mrs Shimadaは、「Working with Refugees – Activities of the UN Refugee Agency」という英語のDVDを見せて下さいました。そのあと、他のバイリンガルの弁務官の方が質疑応答して下さいました。質問があまりに沢山ありましたので、時間が足りなくなりました。

以下に、私達がUNHCRで学んだことを説明していきます。沢山のことを学びましたが、皆、難民を助けたいと感じました。難民を援助する方法の一つとしては、UNHCRにお金を寄付することが挙げられます。するとUNHCRは難民の必要に応じて必要な物に変えて寄付します。たったの500円で、毛布やバケツ3杯の水が変え、1万円で家を建てることができます。また、UNHCRは難民に洋服の寄付も行っています。有名なアパレルであるユニクロは、リサイクルしたユニクロの洋服を難民に寄付することでUNHCRを支援しています。UNHCRは、難民の子どもたちの教育を支援し、新しい国で、



Ibuki (G5A)

または母国に帰った際に、将来つく仕事に必要な能力を養成します。

UNHCRは、亡命希望者、国籍がない人々、強制送還者など、様々なタイプの難民を援助しています。

私達はUNHCRにおいて様々なことを学びました。難民やUNHCRについてもっと詳しく知りたい場合には、G5の生徒に聞か、以下のウェブサイトアクセスしてみてください。

また、UNHCRは、KISTの生徒たちが難民についての理解を深めることができるように、当日見せていただいたDVDをKISTに1枚寄付して下さいました。



<http://www.unhcr.org/cgi-bin/tehis/vtx/home> (英語のサイト)  
[http://www.unhcr.or.jp/protect/index\\_e.html](http://www.unhcr.or.jp/protect/index_e.html) (日本語のサイト)

## KISTコミュニティは、癌の治療のため寄付を募ります

Pietroは12歳で、アメリカのワシントンで行われた数学大会のチャンピオンです。この少年の注目すべきことは、脳の腫瘍を取るため、延髄の手術をした5日後にこの大会に参加したという点です。化学療法を行いながら、MRIをたびたび行うことと並行して、学校で熱心に勉強し、スキーも大好きです。毎晩、Pietroは、自分とは違って、身の回りに支えてくれる家族や友達がない子どもたちのために祈りを捧げます。この注目すべき少年は、素晴らしい能力を持ち、一生を精一杯全うするべきです。しかし、癌にかかった子どもは5人に1人の割合で助かることはありません。Pietroや、彼のような他の子どもたちを救うためにSRCはプロジェクトを始めました。このプロジェクトは、小児癌の治療のための研究のスポンサーをしているSt Baldrick's Foundationに寄付を行います。このプロジェクトのためにSRCの役員であるPPO、Matt、Ryosuke、Shreyaは300,000円集まった場合、坊主にすることを決意しました。

先生、スタッフ、生徒、家族や友人などのご協力により既に150,000円が集まりました。よって、PPOとMattは坊主になることになっています。300,000円を集めることができれば、私達は4人全員坊主になります。治療のために髪の毛を剃る決心をした理由についてご説明しましょう。

PPOのいとは、16歳の時に癌で亡くなりました。PPOは、他の癌の子どもたちが生きていけるように助けたいと考えています。Mattも、これは取り組むべきことだと考えています。Ryosukeは決断をする前に混乱していましたが、小児癌の子どもたちは、命を救うために、髪よりも治療を取るということを知りました。Shreyaは、これは癌の研究について他の人たちに興味を持ってもらうために、自分ができる最小限のことだと考えています。私達4人は、男子であっても女子であっても、このプロジェクトのために坊主にした頭をかつらや帽子で隠すつもりはありません。

ローワースクールのコーディネーターであり、エレメンタリーの音楽の先生であるMs Erin Hooverは同様の勇気ある決断をしました。先生が坊主にすべきか、しないべきかを決める寄付金レースが行われ、これによって先生はどうするかを決定します。

今までにご協力いただいた皆さんには御礼申し上げます。また、友達や自分が所属する他の組織で、この活動を広めていって下さい。私達はどなたからでも寄付を受け付けます。St Baldrickのウェブサイトに記載されている口座に直接振り込んでいただいても構いませんし、学校の寄付金箱に入れていただくか、オフィスに送っていただいても構いません。このプロジェクトのために、ダンスパー

ティーも行います。このパーティーにて、SRCの役員は坊主になります。ぜひ、坊主になるのを見に来て下さい。Ms Erinは、エレメンタリーの集会にて坊主になります。しかし、私達が坊主にするかしないかは皆さんにかかっています。私達の夢を実現させるため、ご協力よろしくお願いいたします。

**Shreya (G12)**

SRC President, on behalf of SRC and Ms Hoover



Ms Hooverの現在と、坊主になった場合の姿

Shreya、Matt、PPO、Ryosukeの新しい髪形？



## KISTが新聞に載りました

2月21日(月)に、日本経済新聞が、海外の大学で学ぶ日本の学生が増加しているという内容の記事を掲載しました。第1面に載ったこの記事は、日本のインターナショナルスクールに関する部分があり、KISTへの言及があり、数学の授業におけるセカンダリーの生徒の写真も掲載されました。記事の概要は以下の通りです。

- 日本の教育システムに満足しない人がどんどん海外の大学へ進学している。
- 東京大学とエール大学の両方に合格をもらった生徒は、最初は東京大学に進学したものの、講義形式の授業は高校の延長線だと感じ、エール大学に移ることにした。
- KISTでは、日本の大学に進学することのできる日本人生徒の80%は海外の大学を選択して進学する。
- 日本では過去10年間に、7校もの新しいインターナショナルスクールが開校した。
- 韓国では、5万人もの小学生が海外の学校に行っている。
- この春から、パナソニックやIHIは、外国人新卒の採用を増やす。
- 六千人の応募があった企業では、企業が求める基礎学力をつけた学生が60人弱しかいなかった。特に、数学の力が落ちている。
- この問題を解決するため、早稲田大学は中国の高校からの指定校推薦を受け入れ始めた。また、理工系の学部では日本語不要の入試も用意した。現在3700人の海外からの留学生を8000人まで増やす計画である。
- 日本にも、世界中の生徒を惹きつける大学がある。



2011年2月21日の日経新聞オンライン記事から抜粋した写真

## 『Live @ Edu』

お子さんの学びや学校生活をサポートするため、KISTでは学校コミュニティ全体に対してLive@Eduを提供することになりました。

Live@Eduは無料で、簡単につかえるMicrosoft Outlook LiveのEメールサービスで、他のプログラムやサービスにもアクセスできます。具体的には、オンラインで大量のデータが保存できるWindows Live SkyDrive™などが挙げられます。このサービスが選ばれた理由としては、現在KISTが使用しているMoodleやOffice 2010を統合することが挙げられます。これらのサービスに関する詳しい情報はThe Cometとともに配布される資料(英語)をご覧ください。

このサービスを円滑に採用するために、はじめに、セカンダリーの生徒、エレメンタリーの生徒、そして保護者のための3つの試用プログラムを実施します。セカンダリーの試用グループは、G11とG12になります。エレメンタリーの試用グループはG5、保護者の試用グループは新しく構成されるPTA Steering Committeeです。試用の目的は、学校全体が最新の情報伝達手段を使用できるよう、ニーズを明らかにすることにあります。

使用グループからのフィードバックを受けた後、翌年度の開始と同時に学校全体でLive@Eduを使用することを予定しています。

これに加えて、本校では数か月の間に、学校のネットワークをアップグレードすることを計画しています。特に、ワイヤレスネットワークを整備し、学校コミュニティ全体にワイヤレスでインターネットを使用していただけのようにします。詳細はまた追ってご連絡いたします。

Live@Eduに関する詳しい情報は以下のリンクをご覧ください。

### 英語

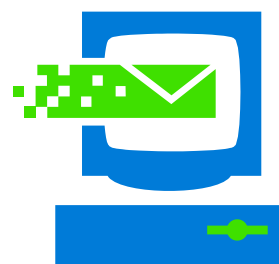
<http://www.microsoft.com/liveatedu/free-email-accounts.aspx?locale=en-US&country=US>

<http://www.microsoft.com/student/en/us/software/live-at-edu.aspx> (英語のみ)

### 日本語

<http://www.microsoft.com/liveatedu/free-email-accounts.aspx?locale=ja-JP&country=JP>

**Robert Whittaker**  
IT Software/Hardware  
Coordinator



## 子どもに自己コントロールを学ばせるために...



子どもの問題行動は、大人にとっては失望したり、イライラする原因になることもあります。しかし、自己コントロールについて教える機会であり、手本を示すチャンスであるととらえることもできます。

情緒の成長は、その他の学習と同じように時間がかかると共に、学習する機会が必要です。子どもは真似が上手なので、良くも悪くも私達の示す例に従います。私達が子どもに向かって怒鳴れば、子どもも怒鳴るでしょう。叩けば、子どもも叩くでしょう。または、他者の攻撃に対して永続的に被害者となるでしょう。子どもに対して落ち着いて注意をし、感情を受け入れられる形で示すことを教えれば、良い結果を得ることができます先生がシェアすれば、子どももシェアします。保護者に思いやりがあれば、子どももより協力的になります。



以下に、教室で行う指導法を挙げておきます。これは、保護者の方々にも実践していただけます。

**明確で、一貫性のある行動をとる:** ルールを設けたり、その結果に関して話し合いを行う。ルールは明確で、簡単で、かつあまり数多くてはいけません。大人によっては、「自分、他の人、物を傷つけてはいけません」という簡単なルールが

1つだけあるだけかもしれません。例えば、子どもが他の子を叩いているのをやめさせる時には、しゃがんで、落ち着いて「Benを叩いてはいけません。人は、叩くものではありません」と言い、続けて「怒っているのは分かります。なぜ怒っているか教えてくれる？ Benに青い車を使いたいということを伝えるためにはどうしたら良い？」と言いましょ。

**選択肢を示す:** 「歯磨きは今したい？ それとも本を読んでからにする？」、「お菓子と一緒に飲むのは牛乳とジュースどっちが良い？」

**行動によっては無視する:** 悪態をついたり、足を踏み鳴らしたりすることは人を傷つけることにはなりません。よって、無視をすることで、これらの行動を取っても何も得られないことを子どもは学ぶでしょう。逆に、良い態度を取ると、大人から良い反応がもらえることも分かるでしょう。

大人が何をしても、子どもの自己コントロールができなくなる時があります。攻撃的な行動は、タイムアウトを取らせることによって、止めさせることができるかもしれません。しかし、罰の意味でタイムアウトが使われた場合には(部屋に戻っていなさい！など)、これが裏目に出ることもあります。ポイントは、子どもに数分間落ち着かせる時間を与えるということです。この時間は、怒っている保護者や先生を冷静にさせる時にも役立ちます。この間に、次にどうすべきか考えましょ。

**Erin Hoover**  
ECE Coordinator  
[e\\_hoover@kist.ed.jp](mailto:e_hoover@kist.ed.jp)



## G5のコンピュータプログラミング...



G5の生徒は現在、「数学のプログラミング」を行っています。この単位では、掛け算の式を計算したり、図形分野で使える簡単なプログラムを作成する方法を学んでいます。

最終的な目標は今学んでいるスキルを用いて自分の「じゃんけんゲーム」を作成することです。

生徒たちは無料で使用できるSmallBasic([www.smallbasic.com](http://www.smallbasic.com)) と呼ばれるビギナー向けのマイクロソフトのプログラムを使用しています。

生徒たちの中で、将来Bill Gatesになる人も出てくるかもしれませんね！

**Christian Thompson**  
Education Technologies Integrator

## 洪水の傷を癒してくれたもの

Damien Igoeは、2006年から2010年まで本校のセカンダリースクールの物理と数学の先生でした。KISTを退職された後は、母国のオーストラリアへ戻り、Brisbaneの西にあるLockyer Valley地方に住んでいらっしゃいます。以下の記事は、今年初めに先生が経験されたQueensland州の南東部を襲った洪水に関する報告です。

KISTの皆さんこんにちは。  
Queensland州Lockyer Valleyに住んでいるMr. Igoeです。私は現在、東京のラッシュ時の電車の乗客数よりも少ない人口の町に住んでいます。

時間が経つのは早いもので、日本に分かれを告げてオーストラリアに戻ってきてから8か月が過ぎました。お存知の方や、お手伝いしていただいた方もいますように、私はこの期間に、修士課程を修了しました。また、この州の他の方々も経験したように、国土を荒廃させた洪水を通して、自然の激しさに直面しました。皆さんもこの洪水に関してニュースで聞いていることでしょう。

この洪水はただの洪水ではありませんでした。警報なしに、数メートルという高さの激流がLockyer Valleyに流れ込みました。私が住んでいる町は丘の上にありますので、直接の浸水はありませんでしたが、丘の周りは水に囲まれ、土砂崩れがありました(私の家の向かい側でもありました)。主要な高速道路は、水が道路を流したり、水に沈んでしまったり、土砂崩れで道が遮断されたりしたために、通行止めになりました。他の道路も同様の状態になりました。近くのスーパーから牛乳、パン、果物がなくなりました。このようなことはValleyのあちこちで見られました。多くの人々が取り残され、帰宅できなくなりました。



ここは直接洪水の被害を受けた場所ではありませんが、裏庭一面が薄らと水に覆われていました。

空は、隣町の住人である300人の人々を救出するための軍隊のヘリコプターでいっぱいになりました。警察、州の緊急事態サービスやその他の人々、そして軍隊の人々は素晴らしい働きをしました。

洪水は、ToowoombaとIpswichの主要な地域を襲い、Queenslandの州都であるBrisbaneも洪水による被害を受けました。洪水はQueenslandの4分の3を覆いました。サイクロンが通ったのは北部でしたがTownsvilleやMt Isaの内陸にまで被害をおよぼしました。(地図でこれらの場所をご確認いただければ、言っていることが理解していただけることと思います。)

幸いなことに、水はひき、道路が使えるようになり、スーパーには食糧が戻ってきました。けれども、家、会社、学校などは損傷を受け、完全に流されてしまったところもありました。よって、元の生活に戻るため、そして場合によっては最初からやり直すために助けを必要とする人が沢山いました。この時に、素晴らしいことが起きたのです。数百万というボランティアの人々が、復旧作業に加わって下さったのです。家族、友達、ご近所の方々、そして知らない人のためにまで作業をしてくれました。全員が、それぞれ自分ができるところを行っていたように思います。私も、自分ができるところをしました。私は、浸水したトラックターの作業場にて、泥を取り除き、被害を受けた部分を片付ける作業をしました。

その後、被害がひどかったHelidon, Grantham, Murphy's Creekにある避難所へ友人と行き、洋服、食べ物、石鹸、タオル、その他のものを寄付しました。あるおじいさんが私のシャツを試着してみたところ、ぴったりでした。彼は私のところに来て、自分と妻に何があったのか話してくれました。彼の家は、私の家



髭を剃ったMr. Igoe.

から30km離れた、最も被害の大きかったGranthamという場所にありました。水の壁が家を打ち砕くのを見て、水に流される直前に車から這い出したそうです。よって、避難所についた時には、当時着ていた洋服しか持っていませんでした。けれども、今は、この素敵なシャツがあります。この天災から、このような話がたくさん生まれました。ほとんど全部が、自分の状況についてよくよく考えてしまうのではなく、そのような状況下でもボランティアとして他の人を助けようとする希望の話です。

洪水から一ヶ月以上が経ち、それがもたらした損害は、未だに近くで見ることができません。農場は泥に埋もれ、牧草地には破片が散らばり、Granthamは未だに孤立したままです。多くの道路は破損したままですが、通ることはできるようになりました。完全に復旧するにはまだ時間がかかりますが、ここにいる人々は強く、快活なので、これから復旧していくことでしょう。私を含めて、人々はこの天災に遭って変わりました。私は以前よりもずっと家族と親しくなり、助けを必要とする親戚や友人、知らない人にも手助けしたいと考えるようになりました。

皆さんも、ベストを尽くし、自分に挑戦しながら、最も良い状態であることができるように頑張ってください。KISTの皆様がお元気であることを願っています。

またお会いしましょう。

**Damien Igoe**  
Secondary Teacher, 2006-2010

# バスケットボールのシーズン 2010-2011

今学期、KISTのバスケットボールチームは、4チームがすべて沢山の試合や練習があるため非常に忙しく活動しています。

## 男子の部

Mr Batesがコーチしている18歳以下の男子チームは、クリスマス前に3回 Lycee Francais Japonaise (LFJ)、American School in Japan (ASJI)、Aoba-Japan International Schoolと練習試合を行いました。2勝1敗で、シーズンを迎えるにあたり、チームは自信を持つことができました。

最初の試合は、Columbia International Schoolでした。主要な選手が欠けている中、チームは活発なプレーをしましたが、12点差で負けてしまいました。次の試合では、British School in Tokyoに快勝し、St Maur International SchoolとYokohama International Schoolにて行われるYokohama Invitational Tournamentに出場する準備は整いました。ここでも5人の主要メンバーを欠いていましたが、Yokohama International School、Osaka International School、International Secondary School (ISS)と良い試合を行い、5位につけました。1週間試合のない期間を経た後、ダブルヘッダーでCanadian International SchoolとKAISとホームゲームを行い、両試合を快勝しました。ISSに再び

勝った後、ホームにて、再びColumbiaと対戦しました。すべての選手が最善を尽くした素晴らしい試合の結果、8点差で負けました。プ

レーオフ前の1試合を残し、本校は現在2位に位置しています。ISTAA Basketball Titleを手に入れるために挑戦します。

このチームはキャプテンであるMaung Pyay Phyo (G12)によってまとめられています。プレーヤーとしては、Brandon (G11)が素晴らしいリバウンドのキャッチ力を見せ、緊迫した状況の中で印象的なゴールを決めています。また、Tyson (G7A)やSalam (G8B)の活躍は、数年後もKISTのバスケットボールチームは安定した状態にあることを示し、Adam (G9B)は、きらめくゴールを何度もきめて、素晴らしいサポートをしてくれています。

## 女子

Mrs Springによってコーチされている18歳以下の女子チームは、クリスマス前のAmerican School in Japan (ASIJ)との練習試合から今シーズンを開始しました。女子チームは、今シーズンに向け調子が良い様子を見せましたが、経験が豊かなチームに敗れました。今シーズンの初戦はホームにてColumbia International Schoolと戦いました。チームは、また良いプレーをし、素晴らしいチームワークも見られましたがギリギリで負けてしまいました。チームは朝練を含め毎週3回の練習を行い、懸命に練習を重ねていました。そして、横浜へ向かいSt Maur International SchoolとYokohama International Schoolにて行われたYokohama Invitational Tournamentに出場しました。

Academy Kobeと3試合を行いました。すべての試合において、選手たちの素晴らしいプレーが見られ、神戸との試合においては、1点という僅差で負けてしまいました。Canadian

International Schoolに惜しくも負けてしまった後、チームは初めての白星をInternational Secondary School (ISS)相手に取りました。このチームはShifa (G10B)、Sara (G10B)、Ria (G10B)、Mei (G10A)を中心にまとめられています。Monica (G10B)とKarlee (G10A)がリバウンドを取ったり、ディフェンスをしたりする力も素晴らしいです。G9の生徒であるMichiru、Naishi、Erika、Gina、Nina、Emmaは、KISTが今後も強い力を持ち続けることを保証してくれました。今シーズンのこれまでの試合に出場したすべての選手に素晴らしかったと伝えたいです。プレーオフまでの数週間、引き続き頑張っていきたいでしょう。

最後に、コーチとして携わって下さっているMr BatesとMrs Springにお礼申し上げます。学校の前や放課後の時間だけでなく、週末まで先生方はバスケットボールのために時間をかけて下さっています。先生方の献身的な姿勢がなければ、バスケットボールのプログラムは現在のように成功してはいけません。また、ホームゲームの度にスコアの記録やショットクロック、タイムクロック、ファールなどの補助してくれたMiku (G9B)が率いる生徒たちに感謝しています。

14歳以下のバスケットボールシーズンは始まったばかりですので、次号のニュースレターにてご報告いたします。

## Will Spring

Head of Physical Education



# ArtScape 2011オープンパーティー.....



**ArtScape 2011**  
**オープニングパーティー**  
 2月25日(金)午後4時~6時  
 (展覧会は2011年2月25日~3月6日まで)

日本のインターナショナルスクールの生徒たちが作成した美術作品を見ながら、食べたり飲んだりして楽しい時間を過ごして下さい。50の国籍の600人以上の生徒たちによって作られた様々なジャンルの作品を見ることのできるユニークな機会をともに楽しみましょう。

子どもの城にて行われます  
 150-0001東京都渋谷区神宮前 開館時間 午前12:00~午後5:30(月曜日は休館)  
 電話: 03-3797-5666 FAX:03-3797-5676(午前9時~午後6時)  
 渋谷駅、表参道駅から徒歩8~10分

子どもの城へは、以下の路線をご利用下さい。  
 JR山手線、井の頭線、埼京線、東横線、田園都市線、銀座線、半蔵門線、地下鉄千代田線

渋谷駅より  
 宮益坂を歩き、渋谷郵便局沿いを青山通り、青山学院大学方面に歩くと左手に見えてきます。  
 表参道駅より  
 B2出口を出て、OVALのビルを過ぎ、青山通りを渋谷方面へ歩く。城は陸橋の近くの右手に見えます。  
 渋谷駅の新橋駅北口行きのバスに乗ると、青山学院大学の前に停まります。  
 有料駐車場はありますが、限りがありますことをご注意下さい。2メートルまでの車両は30分300円です。  
 (午前8時~午後10時まで)

この行事のスポンサーと  
 なって下さった子どもの  
 城と、Top Nutti Touristに  
 感謝いたします。

より詳しい情報は以下までご連絡  
 下さい  
 Steve Tootell  
 ArtScape 2011 コーディネーター  
 連絡先: tootell@gol.com

